

レーザー電源ユニット 150W EタイプからFタイプへの換装について

レーザー電源ユニット 150W Eタイプの生産終了により終売となったため、レーザー電源の交換が必要になった場合は、Fタイプへの換装が必要になります。

EタイプとFタイプは配線や固定用のネジ穴の位置が異なります。換装を行うには若干の改造が必要になります。換装については、センドバック修理扱いで弊社にレーザー加工機をお送りいただき、弊社にて作業を行います。

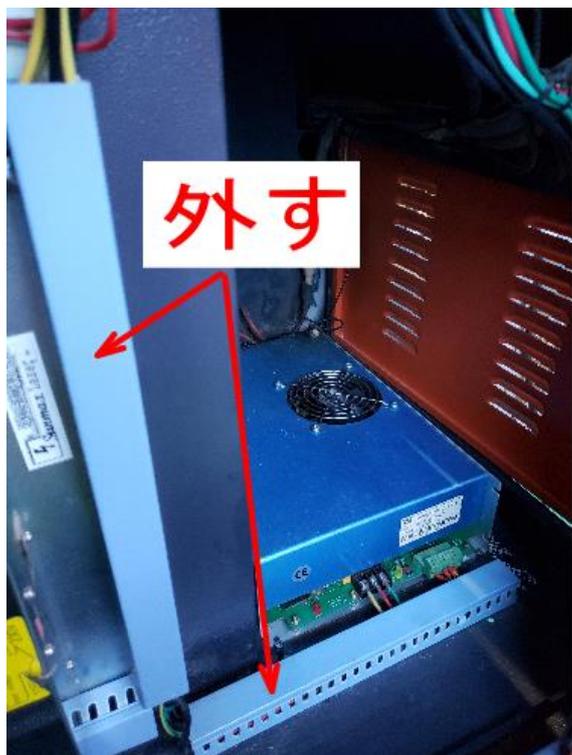
しかしレーザー電源(150W Fタイプ)を購入の上、ユーザー様にて取り付けを行う場合、本資料の手順を参考にしてください。

なお、本資料の内容についてのお問い合わせについてはお受けできません。また、換装の結果、適切に動作しない場合についてのサポートは行っておりません。ご了承のほどお願いいたします。

- ① レーザー加工機の電源コンセントを外してください。
- ② レーザー加工機の右側面下扉を開けて、レーザー電源を確認します。レーザー電源は背面側にあります。



③ ケーブルダクトの蓋を2つ外してください。



④ レーザー電源に接続されている端子とネクタを外します。

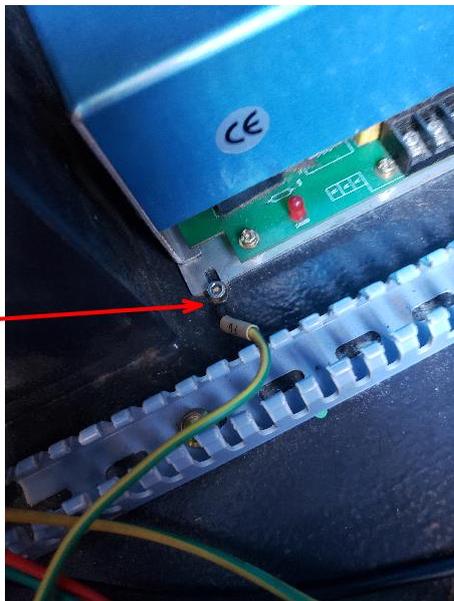
このとき、端子の配線の色をメモするか、写真を取っておいてください。



- ⑤ レーザー電源を機体に固定しているネジを外します。前後に2つ、計4箇所ネジ穴があります。4箇所全てがネジで固定されていない、3点止め、2点止めの場合もあります。すべての固定用のネジを外して、レーザー電源が取り出せる状態にします。

なお、ネジの1箇所はFG用の端子が共締めされています。この配線は換装後も使用しますので切断したりしないでください。

FG線の共締め



- ⑥ アノード線とカソード線のコネクタを外します。



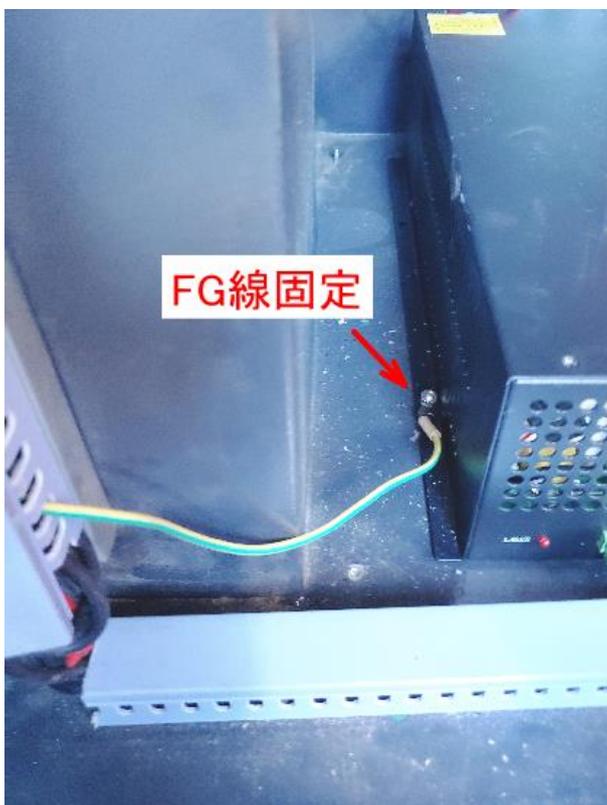
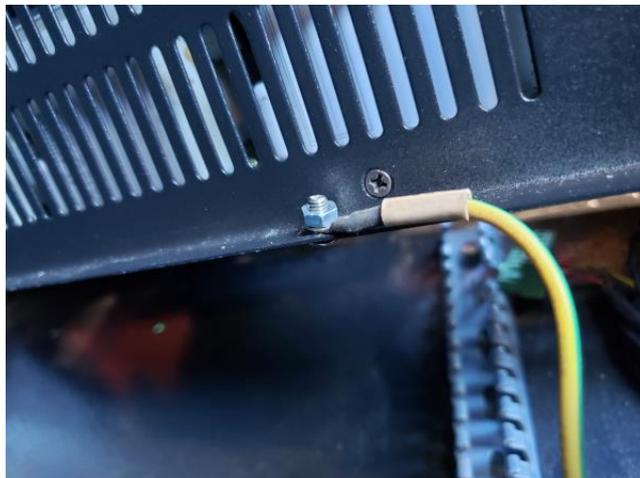
⑦ レーザー電源を取り出します。



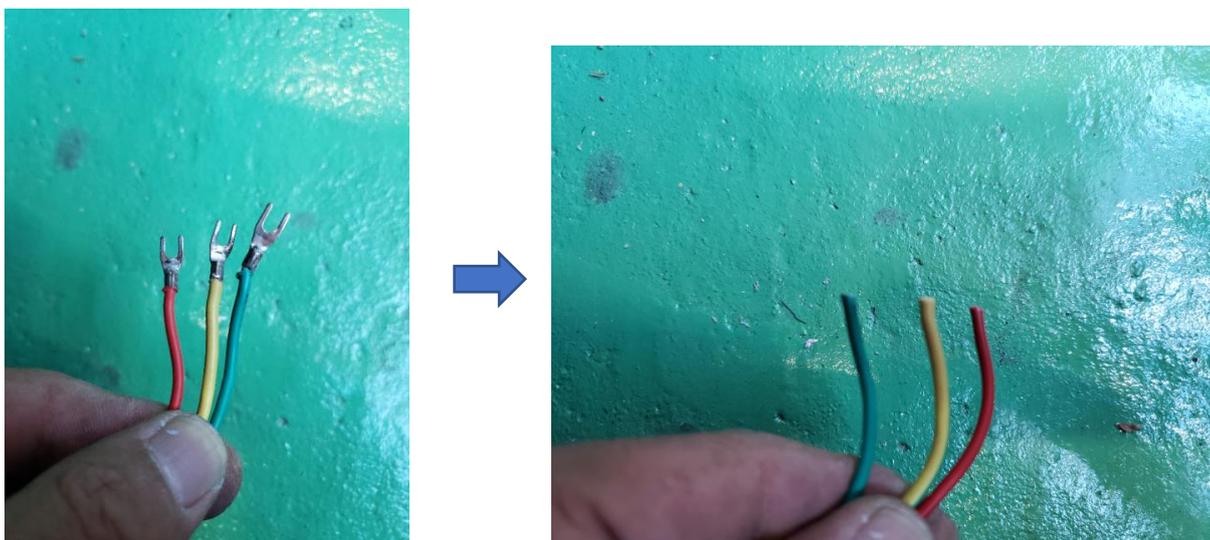
⑧ 150W Fタイプの底面にスポンジタイプの両面テープを貼り、Eタイプがあった場所に置きます。この時は、両面テープのもう一方の面の保護紙は剥がさず、機体には貼り付けないでください。



⑨ 150W Fタイプを置き、FG線をネジ穴に固定します。固定用に皿小ねじとナットを用意してください。



⑩ 端子を切断し、コネクタにはめます



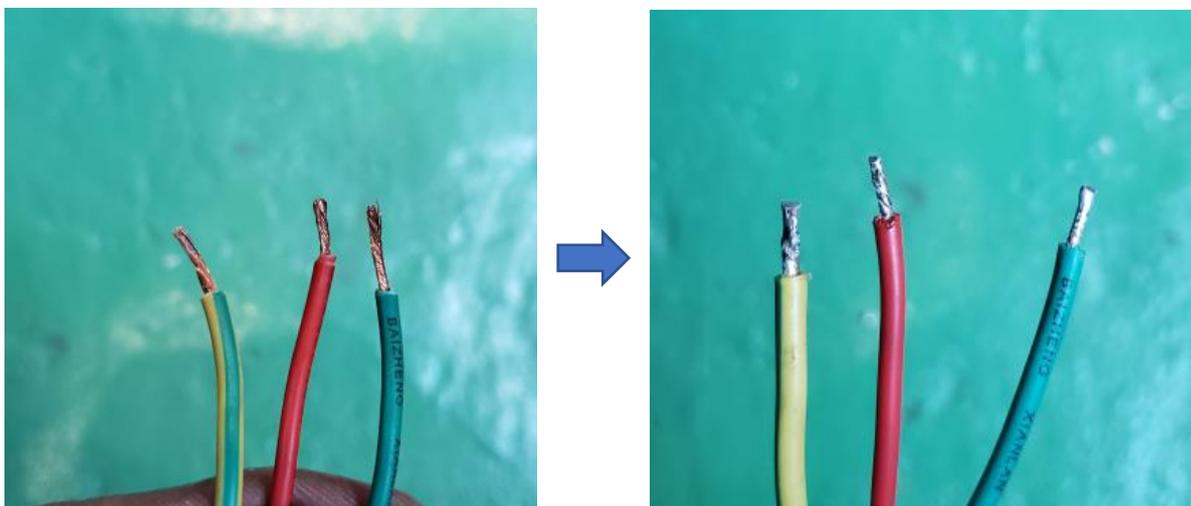
切断したら、コネクタ用のピンを取り付けます。

ピンおよび圧着工具が手元にある場合は使用して、ピンを取り付けてください。

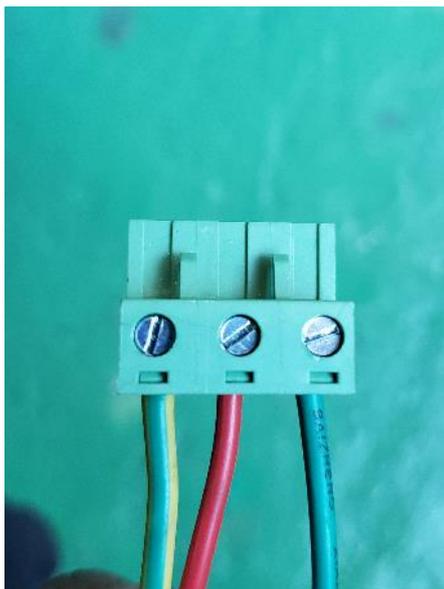


本資料では、ピンや圧着工具が手元にない場合の方法を進めます。

被覆を剥いて、撚ってください。そしてハンダを当てて固めます。ハンダで固めたあと 8~10mm 程度に切り揃えます。



コネクタに入れて固定します。ハンダで固めた場合は、キツめに締め付けてください。
ピン配置は、Eタイプの端子の場合と同一です。



2つのコネクタをます。もともとコネクタだった方は、そのまま差し込めばOKです。

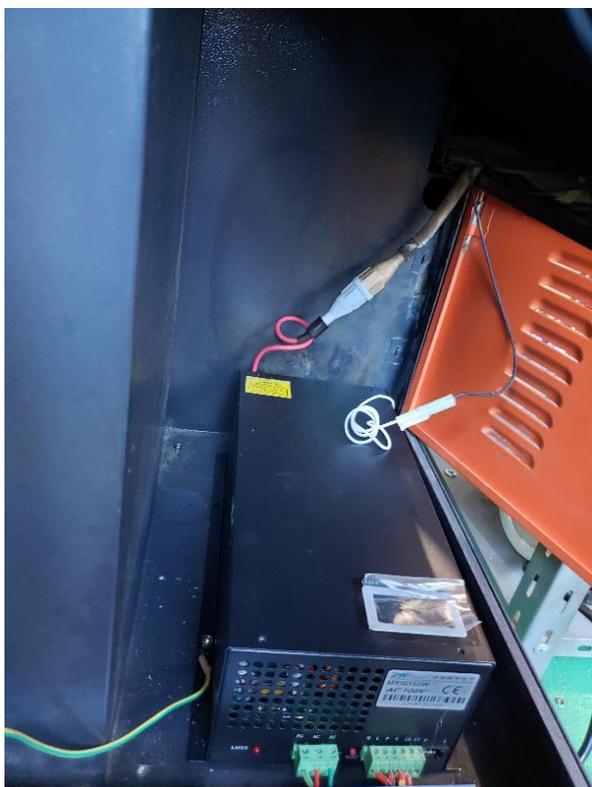


- ⑪ レーザー電源の底面に貼った両面テープの保護紙を剥がして、レーザー電源を固定します。コネクタの配線の長さやレーザー電源の背面のスペースの余裕などを考慮して位置を決めてください。

⑫ 配線をダクト内に収めて、蓋を締めます。



⑬ アノード線とカソード線を接続します



これで換装は終了です。動作確認を行ってください。